

森林公園の平成22年度管理状況

施設所管課	観光交流局交流政策課
指定管理者	森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループ 代表者 森林公園地域振興会 会長代行 矢田 征夫
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 「経営理念、行動指針」を策定し職員の意識向上をさせているほか、接遇研修を職員全員に実施 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートを実施(279件) HPにメールによる意見、問合せを受付しニーズ等を把握 苦情対応マニュアルを策定し対応している。 <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者へ双眼鏡やクマ避け鈴を無料貸出し(新規) 雨天時にブルーシートを貸出し
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験教室等のイベントの開催(26回→27回、参加人数963人、(類似イベントを再編し、新規にガイドウオーク4回実施) <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校の遠足等の企画時期に合わせ森林公園の資料を配付(1,737校、新規に富山、福井県へも発送) 新聞社、テレビ、タウン誌、季刊誌等への情報提供 イベント案内掲示を公民館など地元市町施設や町内ショッピングセンター等に依頼 プレミアムパスポート事業に参加(フィールドアスレチック) ヒガンバナ2,900球、モミジ76本を植栽し、名所作りに取組んでいる(新規) <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元商工会、農協、津幡町、エコグループで組織した「森林公園活性化津幡町連携協議会」により、地元特産の「マコモ」をテーマとしたイベントを開催 三国山周辺の住民と連携しグランドゴルフや祭りを開催 地元ボランティア団体と連携し展示ギャラリーに展示(12回→22回、延451日、24,153人) 地元ボランティア団体と連携し環境美化の活動を実施(3団体 16人)
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用許可の件数((2)②参照) 使用料の収入実績((3)参照)

<p>施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務</p>	<p>清掃業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型施設、トイレ、広場は常時実施 ・道路（遊歩道） 路面清掃を3・4・11月に実施 ・草刈り 6～9月の間実施 <p>各広場林道管理（各専門業者へ委託） 保守点検（各専門業者への委託） 警備（夜間警備を専門業者への委託）</p> <p>小規模修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物等 学習展示館屋根補修 他1件 浄化槽 学習展示館ブローラー修理 他4件 動物園 イノシシ園補修 他1件 水道施設 集合訓練広場漏水修理 他8件 林道補修 センターライン設置 他3件 歩道補修 かもいけ橋塗装補修 広場補修 緑化広場ウッドブロック補修 園内案内看板、標識新設と補修 新設5基、補修21基
<p>（その他知事が必要と認める業務）</p>	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「災害時における森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループ対応マニュアル」を策定し、職員へ周知 ・津幡消防署指導によるAED講習を受講（5名） ・安全衛生委員会の開催、労災防止研修会の開催 ・いしかわ県民大学教養講座災害教室（リスクアセスメント講習）に参加 <p>個人情報情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「森林公園管理受託業務共同企業体個人情報保護規程」に基づき管理 <p>管理技術の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林インストラクターの資格を取得（0→1名） ・「2級小型船舶操縦士」免許を取得（4→5名） ・管理技術向上のため造園技術研修を実施（15名） <p>環境保全への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いしかわ事業者版環境ISO」に登録（新規） ・「石川の森林整備活動CO2吸収量認定制度」の認証（新規） ・「いしかわ版里山づくりISO」に認証（新規） ・「企業の森づくり推進事業」に賛同し企業が行なう森づくり活動に積極的に関わった。（新規6企業） ・林野庁と国土緑化推進機構が展開している「フォレストサポーターズ」に登録（新規）

(2) 施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H21年度 (参考)	H22年度	前年度 比	増減理由
入園者数(人)	168,607	161,184	96%	記録的な猛暑による減

②使用許可等の状況

施設名	許可件数	不許可件数	不許可理由
インフォメーションセンター 学習ホール	91	0	
運動広場	58	0	
トンカチ館	35	0	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
インフォメーションセンター 学習ホール	87,080	278,660	71件：教育（学校）行事に利用
ボート乗り場	712,400		
炊飯広場	692,100		
フィールドアスレチック	778,710	54,400	プレミアムパスポート提示者
テニスコート	248,120		
コインロッカー	11,500		
ログハウス	4,587,440		
オートサイト	285,480		
テントサイト	287,920		
バーベキュー舎	208,800		

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	115,016	人件費	84,302
利用料収入	7,899	光熱水費	9,282
その他収入	1,131	施設等管理費	19,202
		租税公課	4,475
		その他	6,434
合計	124,046	合計	123,695
収支差額	351		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア)利用者アンケート結果（平成22年4月～平成23年3月実施 有効回答数279件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	58.7%	35.0%	5.1%	1.2%
施設の維持管理	50.6%	42.5%	6.1%	0.8%

(イ)利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成22年4月 ～平成23年3月	森林動物園の臭い 園内施設の場所がわかりにくい	高圧洗浄機を使用し清掃を徹底 案内板、標識の新設と補修（26箇所）

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成22年4月	タバコ火の不始末により駐車場 法面が延焼	職員が発見し消化 津幡警察署に通報 園内放送により火気の取扱いを注意
平成22年4月	遊歩道沿いの山林火災発生	消防署の消火活動により鎮火 園内放送により火気の取扱いを注意
平成22年6月	トイレで不審火が発生	津幡警察署へ通報 トイレを重点にパトロールを実施
平成22年7月	テレビ10台不法投棄	津幡警察署へ通報 テレビを処分
平成22年7月	林道で乗用車が横転	原因者において車両を処理
平成22年10月	トイレで悪質ないたずら書き	津幡警察署へ通報 落書きを消去し、トイレを重点にパ トロールを実施

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・「経営理念、行動指針」により職員の意識向上を図り接遇研修を職員全員に行い、受付、案内等のサービス向上に努めている。 ・イベントを充実させ、積極的に広報活動を行っており、地元との連携により交流が活発に行なわれ参加者数が増加している。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の清掃、林道、広場の除草等は適期に行われているほか、専門業者へ保守点検を委託するなど適切な維持管理と修繕に努めている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の管理技術向上のため造園技術研修の実施や野外活動の指導者（森林インストラクター）資格の取得、AED講習受講、安全衛生委員会の開催、県民大学教養講座災害教室への参加など積極的に行ない安全管理技術の向上に努めている。 ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
④その他、必要と認める事項（例：苦情処理、個人情報保護）	A	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護規定を定め適切に情報管理をしているほか、苦情対応マニュアルを策定し丁寧な対応に努めている。 ・環境保全への取組みとして、「いしかわ事業者版ISO」に登録、「いしかわ里山づくりISO」、「石川の森林整備活動CO2吸収量認証制度」の認証を受けるなど意欲が見られる。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントを充実させ、接遇や管理技術、安全管理などに技術の向上に対する前向きな取組みが評価できる。また、森林公園の自然を活かし、森林環境や生態系の保全などイベントを通して紹介するなど保育園児から高齢者まで広く地域の住民に親しまれる運営がなされている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし